

極晩抽性で、萎黄病に強く、根形・肉質の良い青首ダイコン!

はる めい じん
(カネコ交配)
ダイコン **春名人**

Radish, Harumeizin Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

極晩抽性で、萎黄病に強く、根形・肉質の良い青首ダイコン!

(カネコ交配) 春名人

Radish, Harumeizin Hybrid

●特性●

- (1) 根形は尻詰まりの良い総太り型となり、曲がりが少なく、揃いの良い品種です。
適作型での根長は37cm前後となります。
- (2) 首部はやや淡い緑色、肌はなめらかで、ヒゲ根は細いです。
- (3) 肉質緻密で、ス入りは特に遅く、青首内部の着色(青肉)は少なく、加工・業務用にも最適です。
- (4) 極晩抽性で、草姿は中間型、草勢はややおとなしいです。
- (5) 萎黄病抵抗性で、ウイルス病等に耐病性を備えています。
- (6) 作型は、中間地・暖地の1~2月まき4月後半~5月どりトンネル栽培、3月まき5月どりマルチべたがけ栽培、冷涼地の4~5月上旬まき、6~7月どり栽培マルチべたがけ栽培等に適しています。

●栽培要点●

(1) 深耕・排水の改善

作土が深く、排水の良い圃場に適しており、サブソイラー等の利用が効果的です。また、堆厩肥の施用や緑肥作物(スタックス等)の作付けで有機物を補給し、土壌の物理性を改善することが大切です。

(2) 施肥設計

温度が高くなる遅まきほど窒素の施用量を少なくします。

窒素(成分量)は1月まきで12~15kg/10a程度、2月~3月まきでは10~12kg程度、冷涼地の4月まきで10kg程度を目安に、前作の残肥や土壌の肥沃度を考慮して調節します。リン酸、カリも同程度施用します。

また、マグネシウム、カルシウム、微量元素等の補給は充分に行います。

(3) 温度管理

生育初期は保温管理、生育後半は温度を下げるように管理します。

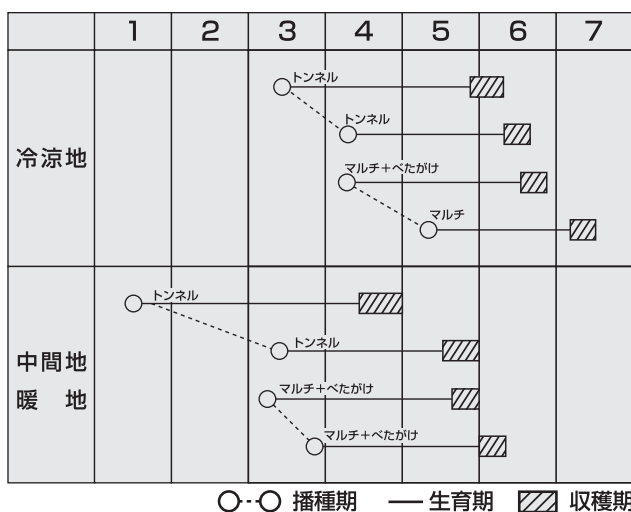
トンネル栽培では、生育初期の20日~1ヶ月程度はトンネル密閉を原則として、中間地の1~2月まきではべたがけも行い保温します。ただし、極端な高温(35℃以上)になる場合は換気を行います。間引き頃(本葉5、6枚)から換気を始め、その後、徐々に換気を強めて行きます。凍結の心配のなくなる頃にべたがけを除去します。また、生育後半にはトンネルの除去を行います。

(4) 病害虫の防除

播種時に登録のある薬剤を土壌混和し、虫害(タネバエ、キスジノミハムシ等)を予防します。

その後、定期的に登録のある殺虫剤と殺菌剤を散布し、病害虫(白さび病、アブラムシ、コナガ等)を防除します。

●栽培作型●



※播種時期や収穫時期は、栽培条件(天候、圃場条件、資材等)により変動しますのでご注意ください。

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10001号

取扱店